

CNA Report Japan

Newsletter focused on
Collaborative Conferencing

Conferencing News & Analysis— Since December, 1999

電話会議・テレビ会議・Web 会議専門ニュースレター Vol. 7. No. 10 2005 年 5 月 31 日号 毎月 15 日・月末発行

創刊 1999 年 12 月 8 日 発行/編集:橋本啓介 k@cnar.jp Copyright 2005 Kay Office All rights reserved.

ニュース項目

■NEC エンジニアリング、MCU 標準搭載低価格テレビ会議システム発売、今後テレビ会議ビジネス強化

※この写真は BC モデルです。



本体

AMU (Advanced Microphone Unit)

MediaPoint IP2

NEC エンジニアリング(東京都港区)は、ビデオネットワークソリューション商品 MediaPoint IP シリーズの新商品「MediaPoint IP2(メディアポイント アイピー ツー)」を開発、5 月 17 日から販売を開始した。前機種 MediaPoint IP が 2002 年 12 月発売になって 2 年 5 ヶ月ぶりの後継機種になる。NEC エンジニアリングは、今後テレビ会議システム製品の開発を強化していくという。(同社)

MediaPoint IP2 は、BC モデルと HC モデルの 2 機種がある。基本的な機能性能については同じだが、カメラ部について違いがある。まず、BC モデルは、光学 2 倍ズーム、デジタル 2 倍ズームが可能なカメラ(47 万画素 CCD、電動パン/チルト)を内蔵したモデルで小規模会議室での使用に最適。HC モデルは、光学 10 倍ズーム、デジタル 40 倍ズームが可能な外付けカメラ(41 万画素 CCD、電動パン/チルト)を使用するモデル(内蔵カメラなし)。広範囲な会議室スペースやサテライト授業・講演での使用に最適。BC モデルは、カメラ内蔵の本体、マイクロフォンユニット(AMU)、リモートコントローラーなどから構成。HC モデルは本体、外付けカメラ、マイクロフォンユニット、リモートコントローラーなどから構成されている。

オプションとしては、増設マイクロフォンユニット(AMU)が 69,000 円(税抜き)。外付けカメラ(PST-CAM2)が 250,000

円(税抜き)、その他では、AMU、カメラ制御、パソコン接続などの各種ケーブルとなっている。

今回の MediaPoint IP2 は、以下の特長がある。

標準で MCU(多地点接続ユニット)機能を搭載し、オプション機器やソフトウェアを別途購入せずに、最大 4 地点での多地点会議が行える。NEC エンジニアリングによると、多地点会議機能を搭載したテレビ会議専用端末では業界最安値(2005 年 5 月現在)という。

AMU(Advanced Microphone Unit)を標準マイクとして採用。AMU では、周囲で発生するノイズを抑制するとともに、話者方向を自動的に推定し、該当方向のマイク感度を自動的に上げる機能(ABF:Adaptive Beam Forming)を搭載した。また、話者音量を最適なレベルに矯正するオートゲインコントローラー(Auto Gain Controller)機能や 7KHz 帯域の高性能エコーキャンセラー、ノイズキャンセラーなどにより、語尾の途切れ、ハウリングが少なく臨場感のある自然な会話が可能になる。AMU は、本体 3 カ所に内蔵マイクを搭載。マイクロフォンユニットとしては、最大で 4 台までの増設が行えるが、スピーカは内蔵されていないため、スピーカ内蔵型モニターまたは外付けスピーカが必要。

映像の部分にも最新の国際標準 H.264 を搭載し、IP ネットワーク、ISDN 両方に対応している。H.320 と H.323 に準拠しているため他社製品との接続が基本的には可能。H.320 では、64kbps から 2x64kbps まで、H.323 では、64kbps から 1.5Mbps まで対応。H.261 では、1.5Mbps まで対応。H.263 と H.264 は、768kbps まで対応。また今後 SIP にも対応している。

商品名	構成	標準価格
BC モデル	内蔵カメラ付き	448,000 円(税抜き)
HC モデル	内蔵カメラ無し、外付けカメラ付き	598,000 円(税抜き)

PPPoE 機能。UPnP などの NAPT 関連機能搭載。音声、ビデオ入出力。シリアルポートに外付け電動カメラを接続リモー

ト制御可能。

両機種合わせて年間 3000 台の出荷を見込んでいる。また、現行機の MediaPoint IP シリーズ (TC2110CV、TC2110C、TC2100N) については在庫がなくなり次第販売を終了。

■ポリコムジャパン、PC コンテンツの共有ができるデータ会議システム「Polycom QSX」を発表



Polycom QSX

ポリコムジャパン(東京都千代田区)は、同社の音声会議システムと組み合わせてデータ会議ができるハードウェア新製品「Polycom QSX」を日本市場向けに5月16日より発売した。

「全く新しいコンセプトの製品。プロジェクター、音声会議、Web 会議サービスを利用してデータ会議を多用しているユーザーに最適なソリューションと自負する。使用にあたって特別なトレーニングは必要なく簡単な操作で電話とデータを組み合わせた会議が行える。」(ポリコムジャパン)

Polycom QSX は、全世界で出荷台数がすでに 170 万台を超える同社のアナログ音声会議システム Soundstation シリーズと組み合わせて「Voice+Content」ソリューションを提供するデータ会議システム。

QXSX を付属の専用ケーブルを使ってポリコムの音声会議システムに接続し、VGA ケーブルで PC に接続し、LAN ケーブルで IP ネットワークに接続する。ネットワークは、アナログ電話回線と IP ネットワークを使う。

QXSX は、Web 経由でのシステム管理や Polycom Global Management System によって複数のシステムを遠隔から一括管理することも可能。

そして付属のコントローラにあるコンテンツ共有ボタンを押せば、相手側に PC コンテンツが送信され、相手側に

QXSX とポリコムの音声会議システムが設置されている場合は、VGA ケーブルで QXSX と接続されたディスプレイやプロジェクターでリアルタイムに画面共有のデータ会議が行える。相手側に QXSX や音声会議システムがない場合でも、「Web ビューア」機能により、Java 対応ブラウザで専用 Web サイトにアクセスし、送信されたコンテンツを閲覧しながら、一般の電話機などで音声会議への参加が可能。

QXSX は、最大で同時に 15 拠点(QSX 5 拠点と Web ビューア 10 拠点)とのコンテンツ共有が可能。また、あらゆる種類のコンピュータコンテンツを瞬時に表示、コンテンツの変更やアプリケーションの切り替えが可能で、会議をスムーズに進行できる。会議には、ミーティングパスワードを使う。音声の部分については、同社の MGC 多地点接続装置でブリッジする。

QXSX が導入された場所では、電話回線経由で受け手側の QXSX システムのプレゼンスを識別すると、QXSX 同士の IP アドレスを交換し、QXSX 同士は IP(H.323) で接続する。これは、ポイント to ポイント通話と多地点接続装置経由の通話の両方に対応。QXSX の通信は AES 暗号化でセキュリティを保つ。

受信側に QXSX とポリコムの音声会議システムがある場合は、音声会議システムでコールを受けると、相手側の QXSX からコンテンツが送信され、接続したディスプレイやプロジェクターに自動的に表示される。その場合、受信側には PC も必要がない。また、受信側に QXSX がなくても、Web ビューア機能を使ってインターネット経由で Java 対応ブラウザにコンテンツを表示して利用できる。さらに、開催者が指定した URL にアクセスし、ミーティングパスワードを入力してコンテンツにアクセスする。ポリコムの音声会議システムがない場合は、一般の電話で音声会議に参加することが可能。

(次ページへ)



VCON

<広告> イスラエル VCON のテレビ会議製品情報(日本語):

- 日本地方自治体等導入実績
- PC タイプのテレビ会議システムからセットトップタイプのものから MXM メディアアクセステンジンサーバー、MCU、ストリーミング、開発ツールキットなど幅広いニーズに対応。

H.323 対応 PC 用会議システム vPoint HD
H.264 対応

<http://www.vcon.com>

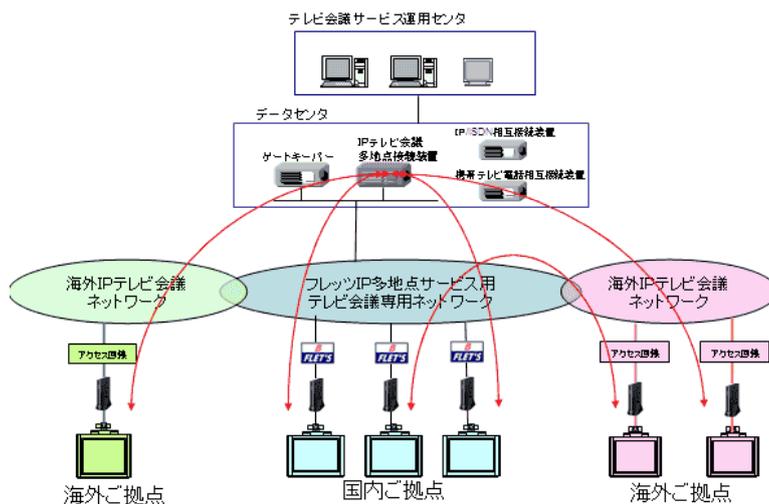
<AD>

QXS 同士の通信と Web ビューアでの閲覧のどちらの場合でも、PC 上のあらゆるコンテンツを表示することができる。事前に会議の予約をしたり、サーバーに資料をアップロードしたりする必要がないので、簡単に利用できる。

製品は2種類。Soundstation VTX1000 用の「QXS 300」と、「SoundStation」と「SoundStation2」用の「QXS 400」。メーカー希望小売価格は、それぞれ 248,000 円(税抜き)、298,000 円(税抜き)。VTX1000 用の価格が安いのは、VTX1000 本体にデータ共有用のボタン(QXS のコントローラにあるコンテンツ共有ボタンと同様な機能)があるため。ポリコムジャパンによると初年度販売目標は、3000台。

■NTT ビズリンク、高品質な海外 IP テレビ会議サービス開始

別紙1 海外IPテレビ会議接続サービス 構成図



NTT ビズリンク(東京都千代田区)は、5月18日よりブロードバンド回線を使ったIPテレビ会議で、企業の海外工場、事務所などの海外拠点同士や国内の拠点との間を接続する国際多地点テレビ会議接続サービス「海外IPテレビ会議接続サービス」の提供を開始した。

「インターネットを利用するのではなく、帯域やセキュリティを確保して高品質なIPのテレビ会議を行うためのサービス。回線の手配からルータの設置まで当社で行うので、非常に簡単に導入ができる。」(NTT ビズリンク ヴィジュアル・コミュニケーション事業部)

同社では今まで、国内向けの「フレッツ IP 多地点サービス」を提供してきたが、利用社数が増えるにつれて、国内だけでなく海外拠点とも利用できないかという要望が多くなったという。つまり、すでに国内で提供している安定した品質と利用しやすいコスト、運用サポートの IP 向けサービスを海外拠点とのテレビ会議でも提供してほしいという要望だ。

そのため、フレッツ IP 多地点サービスで提供している同様なサービス品質と安定性で、海外との間にも多地点接続を実現できる回線網と接続装置などの設備、管理運用システムを整え、現行のフレッツ IP 多地点サービスを海外拠点まで接続を延長する形で今回のサービスを開始した。

今回のサービスは、1対1あるいは、3カ所以上の多地点接続などで提供される。海外サービス用の国際回線とNTTビズリンクのフレッツ IP 多地点サービスの回線とを接続してあるため、海外拠点からは海外アクセス回線から接続するだけで、フレッツ IP 多地点サービスと接続できる。また、国内の拠点と同様に、同社のネットワークオペレーションセンターにてサポートを提供するため、この海外IPテレビ会議サービスを利用するためには、フレッツ IP 多地点サービスの利用が条件となる。

申込には、事前に海外の拠点について現地の調査をおこない費用見積、開通の日程等を提示。その後正式申込とともに、テレビ会議専用で帯域を確保したサービス用のネットワークをNTTビズリンクで用意。海外拠点でのアクセス回線の敷設、端末とルータの取り付け工事、接続試験、開通まで対応する。

初期費用、毎月の利用費については、設置する都市、場所により異なるため費用は個別見積りになる。テレビ会議を384kbpsで利用した際の参考価格(税込み)は以下のとおり、

初期費用、毎月の利用費については、設置する都市、場所により異なるため費用は個別見積りになる。

テレビ会議を384kbpsで利用した際の参考価格(税込み)は以下のとおり、

	初期費	毎月利用費
上海	227,000 円	235,000 円
香港	136,000 円	193,000 円
ニューヨーク	529,000 円	122,000 円
ロサンゼルス	529,000 円	122,000 円
ロンドン	639,000 円	177,000 円

*構成図及び上記表は同社報道発表資料より。

■NTT コムウェア、ビジネスコミュニケーション「SS70V」リリース 6 の販売開始

NTT コムウェア(東京都港区)は、6 月1日より VoIP ソリューションシリーズ NEXIPT(ネクシプト)の IP テレフォニーシステム「ビジネスコミュニケーション SS70V」リリース6の販売を開始。

SS70V リリース 6 の特長としては、企業内 IP 電話を中心としたコミュニケーションをコントロールする「SS70V」に、IP 電話、ビデオフォン、テレビ会議、メール、チャット、ファイル転送などの異なるコミュニケーション手段をポータルアプリケーションに統合し、必要に応じて最適なコミュニケーションを選択できるようにしている。たとえば、IP 電話での通話中にビデオフォンに切り替える、または第三者を呼び出し、3 者間テレビ会議に切り替えるなどの、コミュニケーション手段の切り替えが容易に行えるコミュニケーションポータル機能の提供がある。

さらに、フロントデスク(受付・秘書機能)では、受付・秘書の肩がパソコンで転送先が話し中かどうか確認し、簡単な操作で顧客からの電話を転送できる。顧客を待たせることなく、受付・秘書やホテル受付など、顧客からの問い合わせ部門の業務に最適。パソコンにアプリケーションソフトをインストールすることで利用が可能。

次に、FOMA を活用したビジネス機能の追加としては、FOMA/無線 LAN デュアル端末に、発信、着信、保留の基本機能に加え、転送、ピックアップ、代表選択グループ、会議通話などのビジネス電話としての機能を追加。また、アドレス帳、スケジュール、メールなどが社内の無線 LAN と社外の FOMA 網から利用できる。PC メールを FOMA/無線 LAN デュアル端末で、メールが届くと i モードメールで携帯に通知も行える。メール等の情報自体は、サーバーにあり端末側にはないので端末を噴出してもセキュリティは保てる。

SS70V は、高い信頼性と最大10万内線に対応しているスケラブル性の高いシステム。国内で 2002 年初頭の販売開始から現在まで、合計 73,000 回線を超える販売実績がある。

■NTT アドバンステクノロジー、NMS コミュニケーションズの 3G 携帯テレビ電話機能対応の次世代 CT 映像アプリケーション開発プラットフォームの販売開始

NTT アドバンステクノロジー(東京都新宿区)は、NMS コミュニケーションズ(東京都新宿区)が開発した「VOCALNET”3G”Access」を、「NTT-AT Global WAVE」商品の一環として 5 月 17 日から販売を開始した。

VOCALNET “3G” Access は、第三世代携帯テレビ電話機能に対応したコンピューターテレフォニー(CT)映像アプリケーション開発用ミドルウェア。開発者が携帯テレビ電話機能に対応した CT アプリケーションをオープンな開発環境で自由に開発することができるプラットフォーム。

適用アプリケーションとしては、映像コンタクトセンタ、映像付き IVR システム、ビデオオンディマンドシステム、映像留守電話システム、映像蓄積システムなどでのアプリケーション開発に活用できるとしている。

価格は、VideoAccess スターターキット(PCI)で、320万円(税抜き)。ISDN 及び IP の両インターフェイスを持つ CG6000 ボード (PGI 版)、VideoAccess SDK (CD-Media)、VideoAccess ランタイムライセンス 24 ポートから成る。

VOCALNET “3G” Access の製品構成は、(1) VideoAccess、(2) Video Transcoder、(3) IP プロトコルスタックで構成されている。

VideoAccess	ゲートウェイ機能	<ul style="list-style-type: none"> ・3G-324M 通信処理 (H.223 マルチプレクサ、H.245 メディア制御) ・IP メディア送受信 ・音声トランスコーディング (AMR、G.711 間)
	メッセージング機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ MPEG-4/H.263 、AMR を 3gp 形式で保存、再生
VideoTranscoder	トランスコーダー制御	<ul style="list-style-type: none"> ・画像変換機能の制御
	画像変換	<ul style="list-style-type: none"> ・画像トランスコーディング (MPEG-4 と H.263 間等)
IP プロトコルスタック	SIP、H.323 (RTSP) 通信制御	<ul style="list-style-type: none"> ・通信相手に合わせたプロトコルを選択

*上表は同社報道発表より。

■NTT レゾナント、P2P ベースの高品質映像コミュニケーションサービス WarpVision のバージョン 3.2、NTT グループ各社を通してリリース



WarpVision

NTT レゾナント(東京都千代田区)は、パソコン向け P2P ベースの高品質映像コミュニケーションサービス「WarpVision(ワープビジョン)」のバージョン 3.2 を近く NTT グループ会社を通してリリースする。

V.3.2 の新機能としては、(1)ハウリングを抑制し音声通話を向上させるハンズフリー(エコーキャンセラー)、(2)通信相手先にファイルを送信することができるファイル転送、(3)Windows で動作するすべてのアプリケーションの共有と画面スクロール及び書き込みが可能なアプリケーション(資料)共有、(4)相手画面を静止画として保存する静止画保存、(5)通信中に相手にテキストメッセージを送信できるメッセージング、(6)現行版で対応している2Mbps から8Mbps の通信帯域(光回線向き)から、350kbps から2Mbps の低ビットレート版(ADSL、LAN、専用線等向き)も提供。利用状況に応じて切り替えて使用できる。

WarpVision の特長は、(1)標準 TV 並の高品質映像のコミュニケーションが可能、最大 VGA(640x480)サイズ/30fps MPEG 2Mbps から8Mbps を利用、(2)サーバーが不要な P2P 型の映像と音声の通信、(3)全画面表示により、相手の画面を最大化可能(通常モードから全画面モード)、(4)コーデック部において 165msec の低遅延を実現し、MPEG オーディオ LayerII により CD 並みの音質を提供、(5)エコーキャンセラー内蔵、(6)MPEG2レベルでのパケット再同期処理、(7)MPEG2-3Mbps の帯域で最大 30fps での表示レベルで可能最大5拠点までの同時接続が可能。

その他に、暗号化通信、管理者による発信制限、自動着信、登録先簡易確認機能などもある。

さらに WarpVision については、コールセンター向けの機能を標準で搭載。それらは、(1)代表着信機能、(2)着信保留転送、(3)Sound Only 機能、などがある。

その他には、(1)通信中に画質レベルの変更が可能、(2)グループメンバーの表示順序を変更可能、(3)全画面(多地点モード時)表示の解除をマウスで操作可能、(4)1:1通信中に別端末からの着信が可能(キャッチホンに類似した機能)、(5)多地点モードでの音量の最適化、(6)スキンの変更、タッチパネルの追加などが行えるカスタマイズ機能、なども機能として WarpVision が持っている。

「WarpVision の最大の特徴は光ブロードバンド環境で、相手の表情や声、場の雰囲気までもリアルに伝えることができる高品質な映像コミュニケーションサービスであり、新聞の文字、1万円札の表面の模様、回路基盤など非常に細かいところまでははっきりと表示できる。また、高精細だけでなく PC に本サービス用のソフトウェアをインストールしカメラやマイク等を接続するだけの簡単な操作で映像コミュニケーションが行える。」(NTT レゾナント コミュニケーション事業本部 サービス企画部 営業推進部門 担当課長 佐藤 晋一氏)

WarpVision は、ライセンス型と ASP 型の2つの利用形態がある。ライセンス型は、NTT コミュニケーションズ、NTT 東日本、NTT 西日本、NTT データから、ASP 型サービスでは、NTT ビズリンク、NTT スマートコネクト、NTT コミュニケーションズからそれぞれ提供されている。

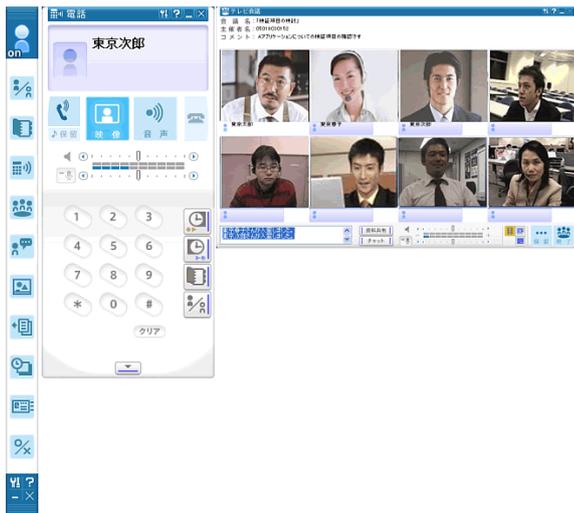
「つまり、NTT レゾナントでは、顧客に直接プロダクトやサービスの提供は行う立場ではなく、それらプロダクトやサービスを開発し、いわば“卸会社”として、各 NTT グループ会社へ提供することが役割。」(同 佐藤氏)

WarpVision の主な利用用途については、社内などでの会議、遠隔講義、社内研修、金融関係での受付相談業務などで WarpVision の利用されているという。

「たとえば、ある銀行では、資産運用のエキスパートを本部に配置。WarpVision を本部と支店を結び遠隔での相談業務を提供している。効率的な相談業務により、支店のスリム化も行えるというメリットがある。またそこでは今までの同様な相談システムに見られない WarpVision の高画質のメリットも出ている。さらに、学習塾などでは、フラスコの水滴まで見える遠隔

教育授業や、派遣会社では、遠隔面接でも言葉では伝わらない表情、身だしなみ、雰囲気伝えることができるなど、会議以外での使い方がこの WarpVision には出てきている。」(同 佐藤氏)

■FOMA テレビ電話と通話が可能なドットフォン ビジネス V IP テレビ電話サービス



ドットフォン ビジネス V(多地点接続)

NTT コミュニケーションズ(東京都千代田区)が提供する PC 向け IP テレビ電話ソフトウェア「ドットフォン ビジネス V」は、パソコンにインストールされたドットフォン ビジネス V 同士のテレビ電話だけでなく、ドットフォン ビジネス V とNTTドコモが提供するFOMA テレビ電話との間でテレビ電話による通話も可能。

また、1対1のテレビ電話だけでなく、FOMA が参加した、最大10人のテレビ会議も行える。(現状は、FOMA 端末は1台だが、今後拡大の予定。)

ドットフォン ビジネス V は、現在 NTT コミュニケーションズが提供しているインターネット接続サービス「OCN」にて提供されており、テレビ電話的な使い方ではなく、050 の番号で始まる IP 電話や、一般加入電話、携帯電話、PHS とも音声の通話が行える。

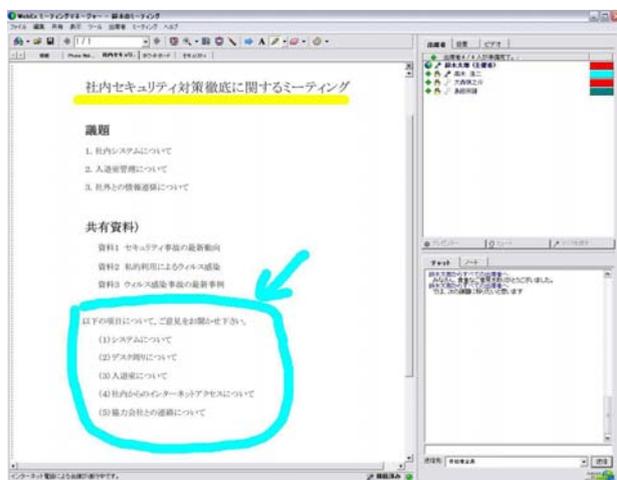
月額基本料は、3,000円(税抜き、以下同)。ドットフォン ビジネス V 同士でのテレビ電話通話については、多地点会議の場合は参加端末毎に1分30円がかかるが、1対1の通話では通話料はかからない。対 FOMA では、1分55円。一般の加入電話は、3分8円。ドットフォン ビジネス V

は、050 で始まる IP 電話用の電話番号が付与される。

同社では、NTTレゾナント(東京都千代田区)とNTTドコモ(東京都千代田区)の協力によりサービスが提供されている。

■NTT コミュニケーションズ、WebEx エンジンを使った Web 会議サービス「.Phone Web Connect」ユーザー拡大

NTT コミュニケーションズ(東京都千代田区)は、米 Web 会議システムの大手 WebEx コミュニケーションズ社(日本:ウェブエックス コミュニケーションズ ジャパン(東京都港区))の Web 会議 MeetingCenter をエンジンに企業向け Web 会議サービス「.Phone Web Connect (ドットフォン



.Phone Web Connect

ウェブコネクト)」を昨年 2004 年 6 月 1 日から提供している。同時期に両社から業務提携の発表が出されている。(CNA レポート・ジャパン Vol. 6 No.9 2005 年 5 月 15 日号) 同社によると、サービス提供開始以来ユーザー数が顕著に拡大しているという。



.Phone Web Connect の主な機能は、ドキュメント共有、アプリケーション共有、デスクトップ共有、ホワイトボード、ファイル転送、チャット、投票、

ビデオ映像、会議記録、再生など豊富な機能が揃っている。

このサービスでは、さまざまなセキュリティを考慮したサービスとなっており、(1)共有データを Web 会議サーバー側には蓄積せず、共有するファイルは、印刷や保存などきめ細かく主催者側で利用権限ができる。(2)会議への参加は、会議 ID とパスワードによる認証。参加者リスト、参加者の強制退場などによる不正な会議への参加を排除できる。(3)会議上で送受信されるデータは独自のアルゴリズムでの暗号化(50ビット相当)と、128ビットによる SSL 暗号化。(4)会議に使用するプロトコルは、HTTP と SSL の2つで、ファイヤーウォールの設定を変更せずに全機能が利用できる。

提供サービスは、インターネットを利用していれど誰でも契約が可能な「クラス1」サービス。音声は WebEx 付属の安価なインターネット VoIP を利用する。あるいは、「クラス2」と呼ばれる、「Phone IP Centrex」を契約のユーザーが契約可能なサービスがある。この場合、音声は、高品質かつセキュリティを高めた Centrex 音声を利用する。

また、サービスオプションとしては、暗号化の SSL オプション、言語オプションとしては、日本語の他に、英語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、スウェーデン語の複数の言語に対応。ただし、英語は無料。

■ソニー、ビデオ会議システム PCS-G70 と PCS-TL50 のバージョンアップを発表、ストリーミング、メモリースティックレコーディングに対応

ソニー(東京都品川区)は、同社のビデオ会議システム PCS-G70 と PCS-TL50 のバージョンアップを発表。

PCS-G70 はバージョン 2.0 で、主な追加、改善機能は、(1)ストリーミングに対応、(2)メモリースティックレコーディングに対応、(3)オプションの SIP ソフトウェア「PCSA-SP1」に対応、(4)多地点会議接続時のデュアルビデオ配信に対応、(5)オプションのエコーキャンセリングマイク「PCSA-A7P4」接続時の機能改善、(6)エコーキャンセラー機能の改善、(7)多言語追加機能(オランダ語、デンマーク語、フィンランド語、スウェーデン語、ポーランド語、韓国語、ロシア語、中国語(繁体字)、アラビア語)。

PCS-TL50 は、今回バージョン 2.1 に対応。(1)カメラシャッターの運動機能(MIC ON/OFF)の追加。(2)2画面表示の状態保持機能の追加、(3)エコーキャンセラー機能の

改善、(4)言語追加対応(アラビア語)、カメラシャッター開閉時に露出オーバーになる症状の改善。

■東京都荒川区、無料のテレビ電話相談サービスを開始

東京都荒川区は、5月9日より無料のテレビ電話相談サービスを開始。自宅や職場のパソコンからインターネットによって対面で区役所職員への問い合わせあるいは相談を行うことを可能にしたもの。パソコン、Web カメラ、マイク、ヘッドフォンまたはスピーカがあればサービスを使える。

映像音声による会話以外に、ワードやエクセルなどの資料の共有、Web ページの共有、チャットなども行える。

荒川区のホームページに“電話をかける”というボタンがある、そこからテレビ電話をかけると最初に総合相談窓口に接続。区民の質問や相談に応じる。専門的な内容の場合は、各担当課へ転送。サービス利用時間は、平日午前 8 時半から午後 5 時 15 分まで。

■TANDBERG、HD 対応テレビ会議について発表—第二四半期中間報告発表

5月18日に開催された TANDBERG 社の第二四半期中間報告発表によると、同社での HD(ハイ・デフィニション:高解像度 1280x720)対応については、エンドツーエンド(端末だけでなくMCUなども含めた)で対応すると同社 CEO Andrew Miller 氏は発表。

映像コミュニケーションでは、HD は重要だが、現在の企業内外そして公衆インターネットでのネットワークの現状では、数メガ以上の帯域を要する HD は現実的ではないが、HD は遠隔医療や製造部門、監視などのアプリケーションシーンで将来的に有効ではないかと見る。また、他社の HD は現状端末に限定されていると指摘。その点 TANDBERG 社は MXP 端末と MPS(MCU)も“HD レディ”(対応の準備は出来ているという意味)。

今年暦月で第四四半期には、顧客に対するデモは可能になる予定。また製品出荷は 2006 年暦月で第一四半期になる予定。HD を発表する他社とスケジュール的にはほぼ同じ時期のようだ。対応はソフトウェアアップグレードになる予定と説明。

ショートニュース項目

◆米 Sonic Foundry 社のライブ映像配信ソリューション MediaSite は、日本国内で明星大学、専修大学、デロイト トウシュ トーマツ、花王、SRA などへ50台の販売実績がある。MediaSite は、日本仕様にローカライズしており、ブロードバンドが拡大する日本市場での需要に同社は期待する。日本での販売は、メディアサイト(東京都品川区)で販売。授業、セミナー、イベントのライブ配信、アーカイブなど可能。画像、Office 文書、PowerPoint スライド、など講演者の PC の画面に表示できる物は全て統合可能。

◆NTT ビズリンク(東京都千代田区)は、フレッツ IP 多地点サービスの利用サービス料金について、7 月1日より従量制を開始する。多地点会議はそれほど頻繁に利用しないので気軽にサービスを利用したいとの要望に応える。従来の多地点接続(定額制)に加えて従量ご利用できるサービスを追加するもの。

◆ポリコムジャパンは、現行の音声会議システム(写真左)SoundStation2(デ



ィスプレイ付き)の廉価版として、ディスプレイなしの「Standard Soundstation2」を発表。価格は、SoundStation2 の 128,000 円(税抜き)に対して、108,000 円(税抜き)。

◆ソニーは、5 月 30 日ビデオ会議システムの新製品「PCS-G50」を発表。PCS-G70S に対する普及価格の機種。希望小売価格 71 万円(税抜き)7 月 1 日より発売開始。IP では最大 4Mbps の帯域をサポート。ISDN では、最大 768kbps。CNA レポート次号にて詳細レポート予定。

◆米 Centra 社取締役、創業者兼前 CEO Leon Navickas

氏、CEO へ再任。同社 CEO Paul Gudonis 氏は、CEO と取締役を退任する。

◆ウェブ会議システム Arel Spotlight などを提供する米 Arel Communications 社は、シンガポールの通信事業者 SingTel 社と提携し、SingTel 社の“SingTel IP Learn”の衛星サービスで米 Arel の Arel Spotlight を遠隔授業用のアプリケーションサービスとしてアジアの各国のユーザーへ提供する。

◆仏アルカテル社と米ポリコム社は、アルカテル社のユニファイドコミュニケーションソリューションとポリコム社のビデオ会議システムを組み合わせ、音声、ビデオ、ウェブ会議、インスタントメッセージングなどがシームレスかつ簡単に利用できるソリューションを共同で開発、提供していくと発表。

◆台湾 Multisuns 社は、「ConferLink CL-800」音声会議用多地点接続装置を開発販売している。8カ所まで同時に接続でき、会議参加者は多地点装置へコールし会議に参加する方法か、あるいは会議ホストが参加者を呼び出す方法で行う。通常の回線あるいは PBX 内線などに接続が可能。会議ロック機能、セキュリティ機能、音声出力端子を使った会議録音なども行える。

◆丸紅テレコムと、多地点会議サービス大手の仏ジェネシス・カンファレンシング社は、業務提携し共同で新たな電話・Web 会議サービス「MTC ミーティングセンター powered by Genesys Conferencing」の販売提供を開始。予約なしで利用でき、従量課金制。月額基本料の固定費はない。ジェネシス・カンフェレンシング社は、世界 21 カ国 18000 社へ会議サービスを提供する多地点事業者。(CNA レポート・ジャパン Vol.7 No.8 2005 年 4 月 30 日号)

イベント情報

国内

▶Professional&Business Solutions 2005

日時: 下記詳細参照

場所: 東京、大阪、名古屋

主催: ソニーマーケティング株式会社

共催: ソニー株式会社

ソニーブロードバンドソリューション株式会社

詳細:

<http://www.sony.jp/products/Professional/index/information/PBS2005/>

▶ **第1回映像コミュニケーションセミナー**

IPネットワークを利用した海外との映像コミュニケーション
TV会議「海外接続メニュー」の紹介
日時:6月1日 13:30~16:30(受付13:00開始)
場所:NTT 東日本飯田橋ファーストビル
主催:東日本電信電話株式会社/NTTビズリンク共催
詳細:<http://www.vcd.nttbiz.com/information/seminar/>

▶ **Allied Telesis RoadShow 2005**

日時:2005年6月
場所:全国11カ所
主催:アライドテレシス
詳細:イタリアの Aethra テレビ会議製品が紹介。展示、デモンストレーション、詳しい製品プレゼンなど。
URL: <http://www.aethra.co.jp>

▶ **「フレッツフォン」特別限定セミナー**

主催:株式会社ウィルアライアンス
協賛:NTT 東日本
開催日時:2005年6月17日(金) 15:00-17:30
対象者:システム・インテグレーション関係
参加費:無料
締め切り:6月13日(月)
詳細:<http://www.fph-seisaku.com/seminar/>

▶ **フレッツフォン連携ソリューションセミナーのご案内
~テレビ電話「VP1000」と多地点会議サーバー「Visual Nexus」のご提案~**

日時:
【第1回】大阪 2005年6月9日(木) 13:30~15:10(13:00より受付開始)、
【第2回】東京 2005年6月14日(火) 13:30~15:10(13:00より受付開始)
【第3回】名古屋 2005年6月21日(火) 13:30~15:10
主催:株式会社アイピー・ネット、トーメンサイバービジネス株式会社、
共催:東日本電信電話株式会社
詳細:<http://www.i-p-net.co.jp/event/index.htm>

海外

▶ **InfoComm 2005**

日時:2005年6月4日~6月10日
場所:米国 ラスベガス
詳細:<http://www.infocomm.org/>
* 会議システムメーカー等多数出展

▶ **Collaborative Technologies Conference**

日時:2005年6月19日~6月24日
場所:米国 ニューヨーク
詳細:<http://www.ctcevents.com/>
* 会議関係の技術カンファレンス

▶ **China Multimedia Video Communications**

日時:2005年6月23日~6月25日
場所:中国北京市中国国際展覽センタ2号館、3号館
詳細:<http://www.cmvc.com.cn/>
* 会議システム専門の展示会。

BCS Tokyo 2005 情報



日時:2005年7月14日(木)-15日(金)
午前10時~午後5時半
場所:青山テピア 3階展示ホール 4階テピアホール

BCS Tokyo 2005 オフィシャルウェブサイトは、6月中旬に立ち上がる予定です。CNA レポート・ジャパンウェブサイト(<http://cnar.jp>)などで発表します。

編集後記

4月15日にリックテレコムが主催したIP & Wireless Forum 2005のレポートですが、次号6月15日号にて掲載の予定です。次号もよろしくご依頼致します。

6月、7月はBCS Tokyo 2005(7月14日-15日)の関係で、スローダウン、あるいは休刊の場合もあります。

CNA Report Japan

Conferencing News & Analysis

CNA レポート・ジャパン

編集長 橋本 啓介 k@cnar.jp (CNA レポート・ジャパン
Vol 7. No.10 2005年5月31日号終わり) 次号 Vol 7. No.
11は、2005年6月15日の発行を予定しております。